

知多北部広域連合 第 8 期介護保険事業計画 (案)

計画期間：令和 3 年度～令和 5 年度

令和 3 年 3 月

知多北部広域連合

(東海市・大府市・知多市・東浦町)

目 次

第1章 介護保険事業計画の基本的な考え方	1
1 計画策定の背景と趣旨	1
2 計画の位置づけと期間	2
3 計画の策定体制	3
(1) 知多北部広域連合介護保険事業計画推進委員会の開催	3
(2) 事業計画策定への住民参加	3
(3) 住民への周知	3
第2章 高齢者を取り巻く環境	7
1 高齢者の現状と推計	7
(1) 高齢者人口と高齢化率	7
(2) 高齢者世帯数の推移	8
2 要介護（要支援）認定者の現状と推計	9
(1) 要介護（要支援）認定者数・認定率の推移	9
3 認知症高齢者の状況と推計	10
(1) 要介護認定者に占める認知症の割合	10
4 日常生活圏域	11
(1) 日常生活圏域の設定	11
(2) 日常生活圏域と高齢者相談支援センター	11
(3) 東海市	12
(4) 大府市	14
(5) 知多市	15
(6) 東浦町	17

第3章 介護保険サービスの現状	21
1 給付実績の推移	21
2 介護サービス事業の状況	22
(1) サービスごとの利用状況	22
3 介護予防・介護サービス提供基盤の状況	25
(1) 介護サービス提供基盤（令和2年4月時点）	25
(2) 介護予防・日常生活支援総合事業サービスの状況	27
4 高齢者の住まいを取り巻く環境	27
5 待機者調査の結果	28
(1) 施設及び地域密着型（居住系）サービスの待機者調査	28
(2) 待機者調査調査の結果	29
(3) 地域密着型（居住系）サービスの待機者調査結果	30
6 在宅介護実態調査の結果	31
(1) 介護サービス提供基盤	31
(2) 在宅介護実態の結果	33
7 介護人材調査の結果	36

第4章 住み慣れた地域で暮らし続けるために	39
1 地域包括ケアシステムの実現に向けて	39
(1) 地域包括ケアシステムとは	39
(2) 広域連合が目指す地域包括ケアシステム	40
2 事業実施の方針	41
3 介護保険施策の実施	41
(1) 介護予防の推進	41
(2) 在宅医療と介護連携の推進	43
(3) 認知症施策の推進	44
(4) 地域密着型サービスの整備計画	46
(5) 家族介護者への支援	46
(6) 日常生活を支援する基盤整備	47
(7) 介護サービス基盤の整備	48
(8) 介護人材の確保と資質の向上	49
(9) 給付適正化	50
(10) 高齢者の住まいの安定的な確保	52
(11) 災害・感染症への備え	53
第5章 介護サービスの見込みと保険料	57
1 サービス別見込量	57
ア 居宅サービス	57
イ 地域密着型サービス	61
ウ 施設・居住系サービス	61
2 介護保険料の見込み	63
(1) 介護保険料設定の考え方	63
(2) 介護サービスに要する費用の見込み	63
3 標準給付費、地域支援事業費等の見込み	66
4 第1号被保険者の保険料	67
(1) 費用負担の概要	67
(2) 保険料基準額の算出	68
(3) 所得段階別の保険料	69
第6章 計画の推進体制	75
1 計画の推進	75
2 計画の進行管理	75

3 計画の見直し.....	75
資料編.....	79
1 知多北部広域連合介護保険事業計画推進委員会設置要綱.....	79
2 委員名簿.....	81
3 用語解説.....	82

第1章

計画策定

にあたって

第1章 介護保険事業計画の基本的な考え方

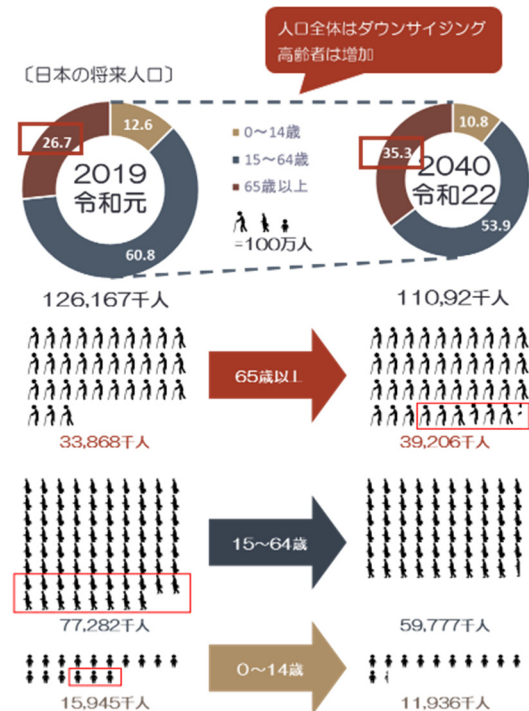
1 計画策定の背景と趣旨

わが国では、世界的に例を見ないスピードで高齢化が進んでおり、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になる2025年には、4人に1人が75歳以上となる社会を迎えます。総務省統計局によれば、令和元年9月15日現在の全国平均の高齢化率は28.4%となっており、持続可能な社会保障制度の構築に向けたさまざまな課題や、人口減少と超高齢化による経済の停滞など、将来の生活への不安が増大しています。さらには、ひとり暮らし高齢者世帯の増加や地域コミュニティの変化によって、住民相互のつながりが希薄化しているといわれており、地域において高齢者を支える新たな仕組みづくりが必要となっています。

また、介護保険制度については、平成12年に社会全体で高齢者介護を支える仕組みとして創設され、広く定着いたしました。高年齢者の増加、サービス利用の大幅な伸びにより費用の増大が続いております。国では、「支える側」「支えられる側」という従来の関係性を超えて、一人ひとりが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていくことのできる「地域共生社会」の構築を目指しています。

知多北部広域連合（以下「広域連合」という。）においても、第7期介護保険事業計画（以下「前計画」という。）の計画期間が終了することに伴い、新たに「第8期知多北部広域連合介護保険事業計画」（以下「本計画」）を策定しました。

第8期介護保険事業計画においては、令和7年（2025年）を目指した地域包括ケアシステムの更なる充実、現役世代が急減する令和22年（2040年）の双方を念頭に置き、また今期は特に新型コロナウイルスの影響も考慮し、持続可能な制度運営ができるように広域連合を構成する東海市・大府市・知多市・東浦町の地域資源を生かし、3市1町が一丸となって事業を実施していくための指針として第8期計画を策定しました。



典拠：人口問題研究所「日本の将来推計人口 平成29年」

2 計画の位置づけと期間

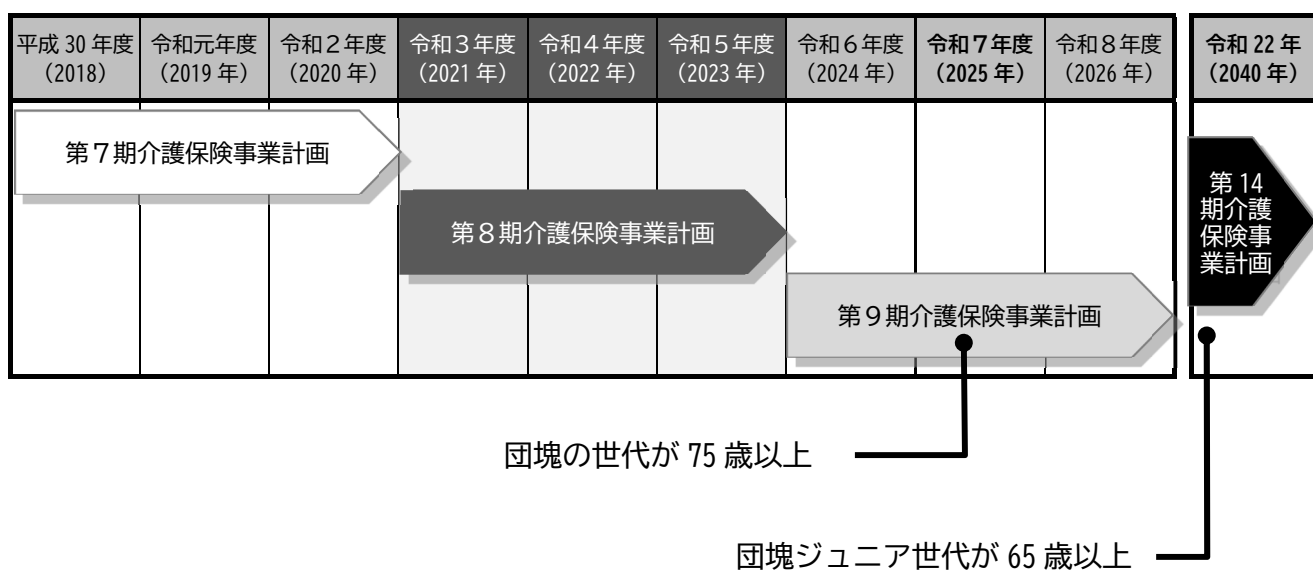
この事業計画は、介護保険法（平成9年法律第123号）第117条の規定に基づく「市町村介護保険事業計画」として策定します。

介護保険法に基づく、国の施策の方向性を踏まえ、これまでの事業の見直しや新たな視点で、広域連合における福祉・介護サービスの目標数値（サービス必要量の見込み）及びその実現に向かっての基本方針を明らかにし、介護保険施策を総合的に推進します。

本計画の計画期間は、令和3年度（2021年度）から令和5年度（2023年度）までの3年間です。

団塊ジュニア世代が65歳以上となる令和22年（2040年）までの中長期的なサービス給付を推計して記載します。

また、構成市町が定める高齢福祉計画等を始めとする各種計画と連携調和を図りながら事業を展開していきます。



3 計画の策定体制

(1) 知多北部広域連合介護保険事業計画推進委員会の開催

介護保険事業計画は、関係市町が作成する老人福祉計画と一体のものとして作成します。このため、広域連合と関係市町とが基本的な方向性の統一を図り、相互に連携し、取り組めるよう、関係市町との会議を定期的に開催しています。

また、この事業計画の策定に当たっては、愛知県の施設整備等に関する広域調整との整合性を図るため、愛知県の関係部局との協議を行うとともに、意見公募の機会を設け広く住民の意見を取り入れるよう努めました。

(2) 事業計画策定への住民参加

計画の対象となる高齢者などから介護保健サービスの利用状況や今後の施策ニーズ、高齢者福祉に対する意識などを探り、計画策定にあたっての基礎資料としました。

この事業計画の策定には、幅広い関係者の協力を得て、地域の実情に応じたものとすることが求められていることから、介護保険事業計画推進委員会において計画策定の協議を行いました。また、公募委員や老人クラブの代表者、民生委員・児童委員の代表者などを委員として委嘱し、積極的に住民の意見を反映させました。

介護保険事業計画推進委員会委員 24 名の構成は、次のとおりです。

医師、歯科医師及び薬剤師を代表する者	4名
保健及び福祉団体を代表する者	4名
介護保険の被保険者を代表する者（公募委員）	4名
介護保険サービス提供者を代表する者	7名
識見を有する者	3名
その他広域連合長が特に必要と認める者	2名

(3) 住民への周知

介護保険事業計画推進委員会の開催に当たっては、会議を公開し、住民等に対して広く傍聴の機会を提供するとともに、広域連合のホームページに会議資料及び議事録を掲載するなど、事業計画の見直し作業の状況を公開しています。

また、事業計画書を広域連合のホームページに掲載するとともに、事業計画書の概要版を作成し、さらに関係市町の広報等により周知を図っています。

第2章

高齢者を取り巻く
環境

第2章 高齢者を取り巻く環境

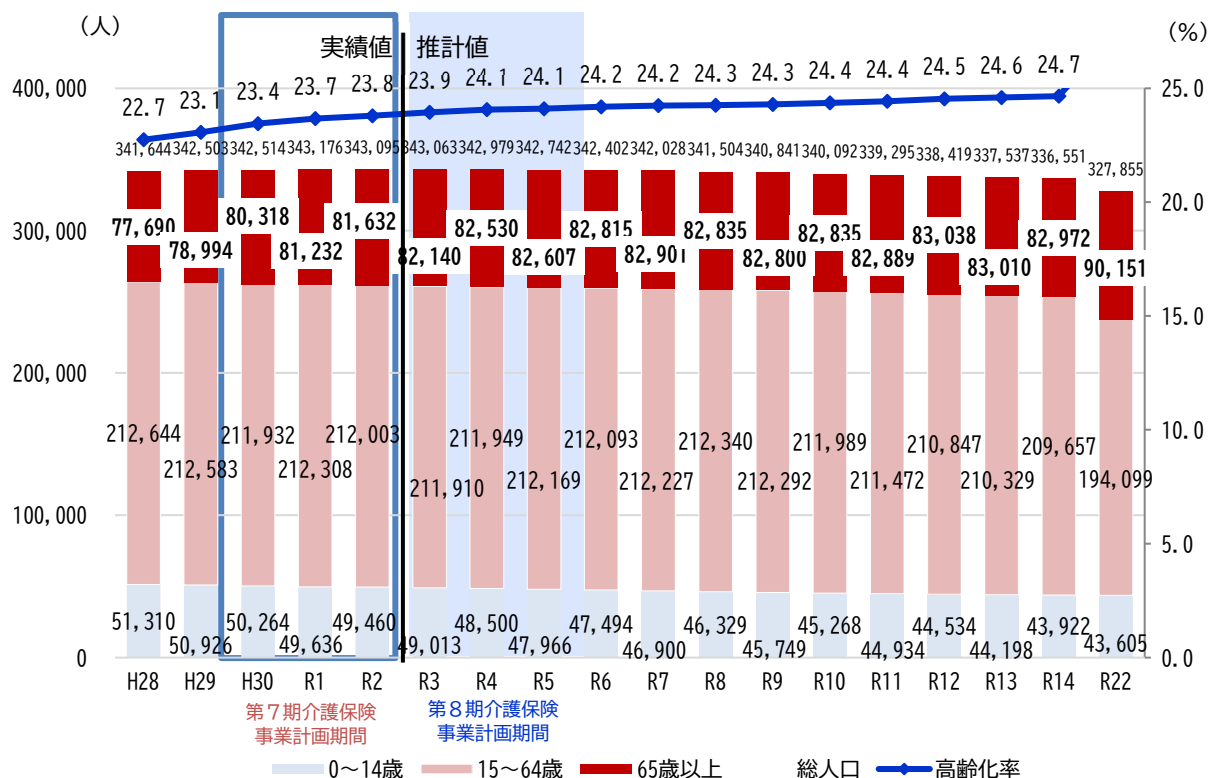
1 高齢者の現状と推計

(1) 高齢者人口と高齢化率

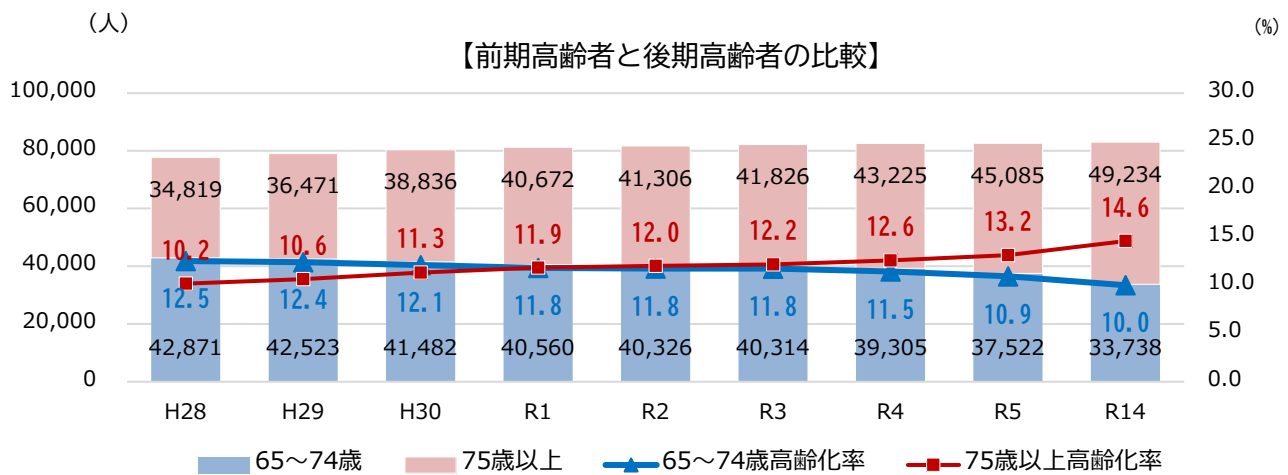
知多北部広域連合の人口の推移をみると、総人口は緩やかな減少傾向にあり、令和2年（2020年）4月1日現在で343,095人となっています。推計値においても年々減少すると見込まれており、第8期計画の最終年度である令和5年（2023年）では、342,742人となっています。

年齢別でみると、高齢者（65歳以上）人口は、令和2年（2020年）では81,632人となっており、令和7年ごろまでは増加傾向にありますが、その後減少に転じると予測されています。ただ、総人口の減少の方が大きい減少率のため、65歳以上人口割合、すなわち高齢化率は緩やかな増加傾向にあります。

【総人口、高齢者人口の推移】



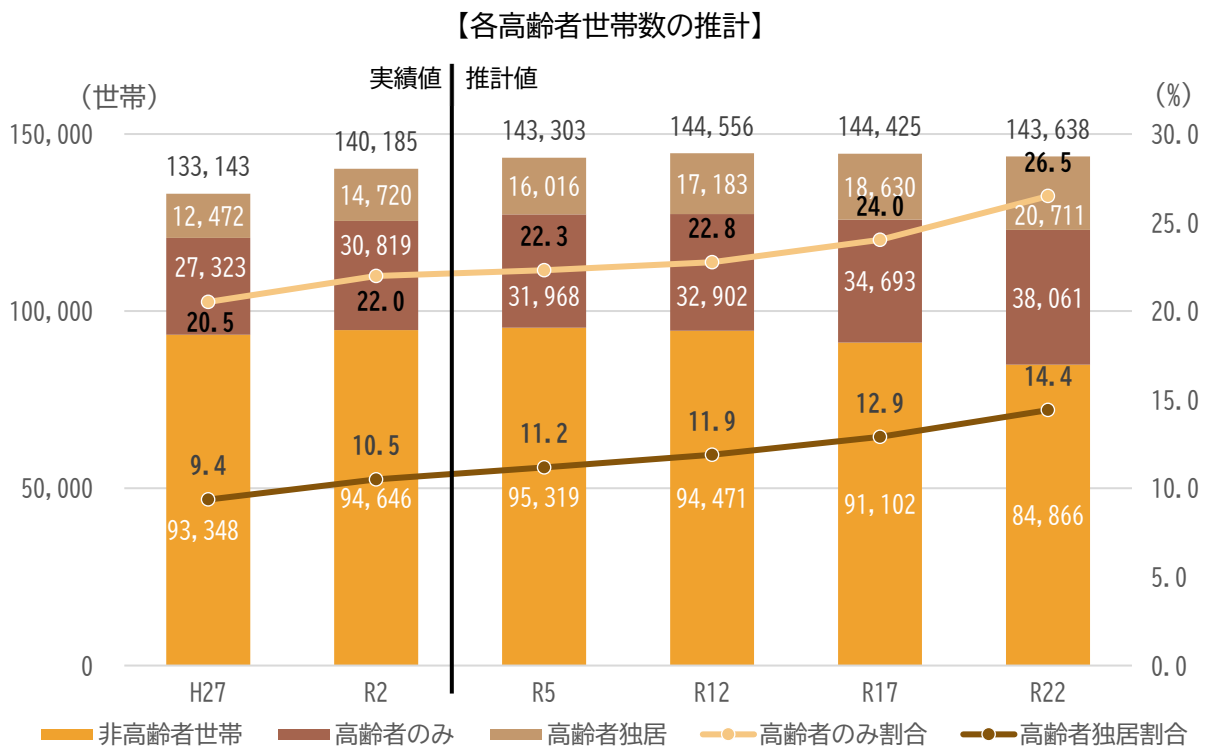
資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）



資料：住民基本台帳（各年 10 月 1 日現在）

（２）高齢者世帯数の推移

世帯総数は今後微増から横ばいへと推移していきませんが、高齢者のみ世帯や高齢単身世帯の割合は増加していくことが予想されます。



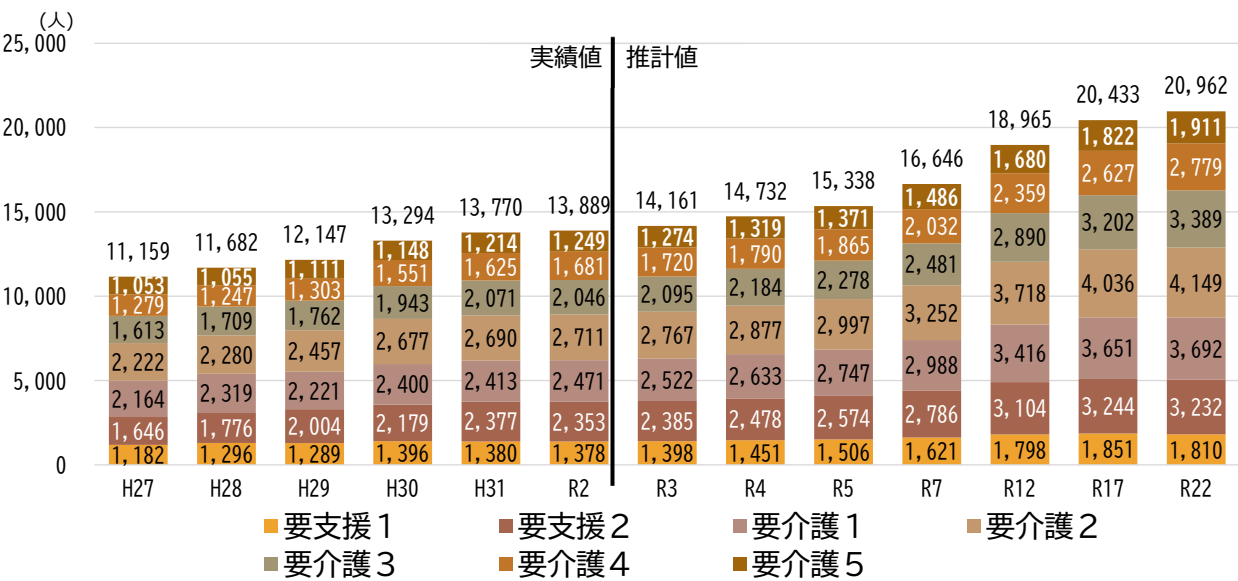
資料：G 空間情報センター

2 要介護（要支援）認定者の現状と推計

(1) 要介護（要支援）認定者数・認定率の推移

要介護等認定者数の推移をみると、横ばい傾向にあり、令和2年（2020年）3月末現在13,889人となっています。また、認定率は減少傾向にあり、令和2年（2020年）9月末現在18.1%となっています。年齢別でみると、前期・後期高齢者の認定率はともに減少傾向にあるものの、前期高齢者の認定率は、令和元年で3.6%と前年より0.4ポイント高くなっています。

【要介護（要支援）認定者数の推移】



資料：見える化システム（各年3月末現在）

【要介護（要支援）認定者数】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
認定者数（人）	1,378	2,353	2,471	2,711	2,046	1,681	1,249	13,889
第1号被保険者（人）	1,355	2,298	2,440	2,623	2,000	1,632	1,199	13,547
第2号被保険者（人）	23	55	31	88	46	49	50	342

資料：見える化システム（令和2年3月末現在）

【要介護（要支援）認定者数の推移】

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年
認定者数（人）	13,294	13,770	13,889	14,161	14,732	15,338	16,646	19,015	20,433	20,962
第1号被保険者（人）	12,954	13,429	13,547	13,810	14,381	14,985	16,296	18,620	20,100	20,653
第2号被保険者（人）	340	341	342	351	351	353	350	345	333	309
要介護認定率（%）	35.4%	36.2%	36.0%	36.7%	38.1%	39.8%	43.1%	48.7%	50.2%	47.4%

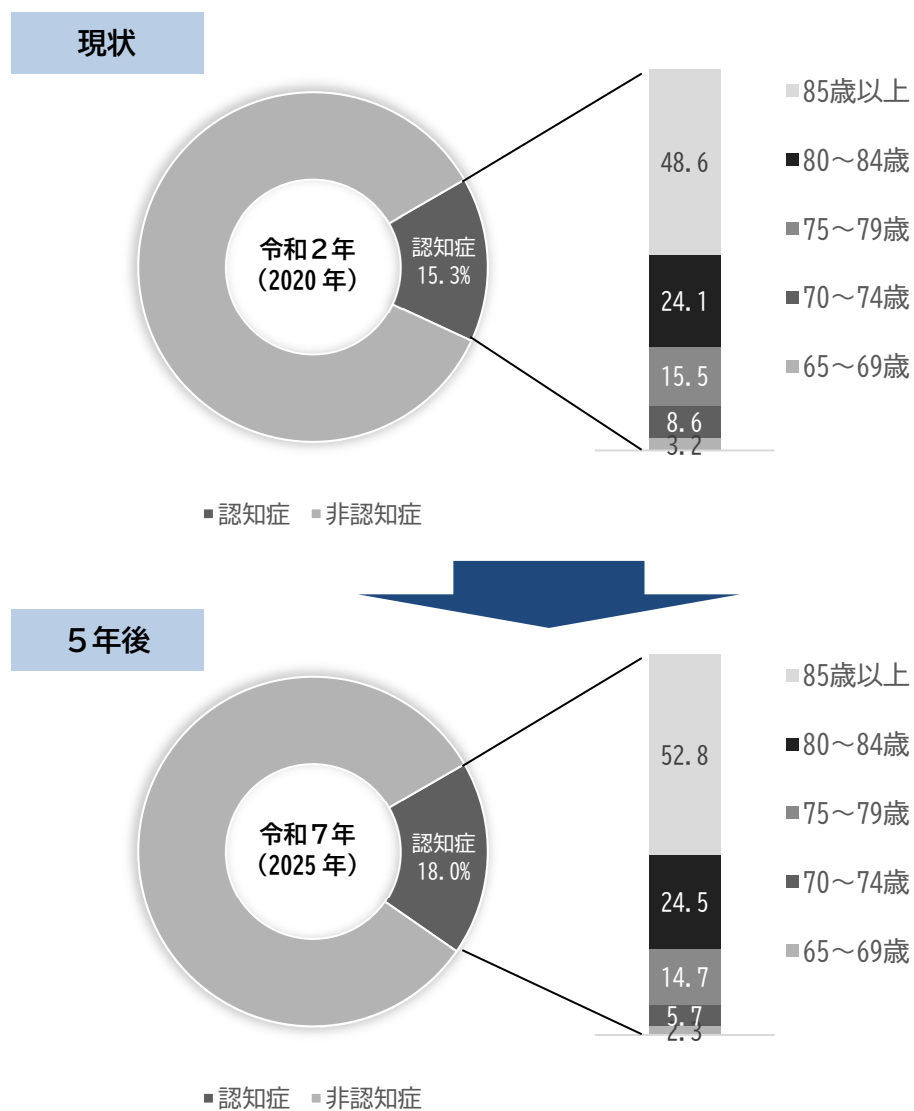
資料：見える化システム（各年3月末現在）

3 認知症高齢者の状況と推計

(1) 要介護認定者に占める認知症の割合

令和2年（2020年）現在、認知症高齢者は15.3%となっていますが、5年後の令和7年には後期高齢者の増加に比例して割合を増し、18.0%に増加すると見込んでいます。

年齢別でみると、「85歳以上」が半数を超えています。



資料：「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」（平成26年度厚生労働科学研究費補助金特別研究事業 九州大学 二宮教授）による速報値を当てはめ推計

4 日常生活圏域

(1) 日常生活圏域の設定

「日常生活圏域」とは、高齢者が住み慣れた地域で適切なサービスを受けながら生活を継続できるように、地理的・人口・交通事情その他の社会的条件、介護サービスを提供するための施設の整備状況などを総合的に勘案し、設定したものです。

広域連合では、中学校区を基本単位とし、地域包括支援センターが担当する17の地域を「日常生活圏域」としています。

(2) 日常生活圏域と高齢者相談支援センター

広域連合では、地域包括支援センターについて、その業務内容がイメージしやすいよう、「高齢者相談支援センター」の名称で、広く住民への周知を図っています。

高齢者相談支援センターは、地域の最前線に立ち、高齢者の総合相談、権利擁護、介護予防のケアマネジメント及び地域ケア会議等を通じた各種支援等を業務とし、地域包括ケアシステムの中核的な機関です。

また、新たに包括的支援事業に位置付けられる「在宅医療・介護連携の推進」、「認知症施策の推進」、「地域ケア会議の推進」、「生活支援サービスの体制整備」に係る事業についても、高齢者の総合相談等から適切な支援につなげていく重要な役割を担います。

今後、各日常生活圏域において、地域に根付いた各種支援等が行えるよう、各日常生活圏域の実情に合わせた機能の充実が求められています。

■広域連合内の高齢者相談支援センター

市町村名	圏域	名称	法人名	住所
東海市	名和 荒尾 富木島 横須賀 加木屋	東海包括支援センター	社会福祉法人 東海市社会福祉協議会	東海市荒尾町西廻間2番地の1 東海市しあわせ村 健康ふれあい交流館内
		東海包括支援センター分室		東海市加木屋町南鹿持27番地の1 東海市加木屋デイサービスセンター内
大府市	大府中 大府北 大府西 大府南	大府包括支援センター	社会福祉法人 大府市社会福祉協議会	大府市江端町六丁目13番地の1 大府市ふれ愛サポートセンタースピカ内
		大府包括支援センター分室		愛知県大府市東新町一丁目219番地 大府市社会福祉協議会内
知多市	八幡 中部 東部 知多 旭南	知多包括支援センター	社会福祉法人 知多市社会福祉協議会	知多市新知字永井2番地の1
東浦町	東浦中 北部中 西部中	東浦包括支援センター	社会福祉法人 東浦町社会福祉協議会	東浦町大字石浜字岐路28番地の2 東浦町勤労福祉会館2階

(3) 東海市

どの圏域も前期高齢者は減少傾向にありますが、後期高齢者は増加傾向にあります。介護サービスの使用頻度の高い後期高齢者が増加することから、更なるサービスの充実が求められています。



(名和圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	507	460	967
65～69歳	579	505	1,084
70～74歳	507	579	1,086
75～79歳	440	511	951
80～84歳	280	332	1,164
85歳～	200	352	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	470	450	920
→ 70～74歳	531	498	1,029
→ 75～79歳	441	557	998
→ 80～84歳	343	456	799
→ 85歳～	257	435	692

(荒尾圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	559	505	1,064
65～69歳	615	633	1,248
70～74歳	618	705	1,323
75～79歳	555	675	1,230
80～84歳	400	436	1,449
85歳～	223	390	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	519	494	1,013
→ 70～74歳	564	624	1,188
→ 75～79歳	538	678	1,216
→ 80～84歳	433	602	1,035
→ 85歳～	424	535	959

(富木島圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	504	425	929
65～69歳	580	551	1,131
70～74歳	507	588	1,095
75～79歳	477	534	1,011
80～84歳	284	413	1,355
85歳～	207	451	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	468	416	884
→ 70～74歳	532	543	1,075
→ 75～79歳	441	566	1,007
→ 80～84歳	372	476	848
→ 85歳～	262	547	809

(横須賀圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	675	595	1,270
65～69歳	668	691	1,359
70～74歳	647	626	1,273
75～79歳	491	593	1,084
80～84歳	318	450	1,473
85歳～	219	486	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	626	582	1,208
→ 70～74歳	612	681	1,293
→ 75～79歳	563	602	1,165
→ 80～84歳	383	529	912
→ 85歳～	289	594	883

(加木屋圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	635	651	1,286
65～69歳	706	732	1,438
70～74歳	675	789	1,464
75～79歳	643	717	1,360
80～84歳	423	510	1,688
85歳～	278	477	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	589	637	1,226
→ 70～74歳	647	721	1,368
→ 75～79歳	587	759	1,346
→ 80～84歳	501	640	1,141
→ 85歳～	379	636	1,015

(4) 大府市



(大府中圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	621	646	1,267
65～69歳	762	773	1,535
70～74歳	718	823	1,541
75～79歳	603	697	1,300
80～84歳	410	480	1,718
85歳～	293	535	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	594	640	1,234
→ 70～74歳	718	763	1,481
→ 75～79歳	646	761	1,407
→ 80～84歳	471	626	1,097
→ 85歳～	400	661	1,061

(大府北中圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	509	450	959
65～69歳	556	571	1,127
70～74歳	539	634	1,173
75～79歳	523	558	1,081
80～84歳	290	354	1,116
85歳～	163	309	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	487	446	933
→ 70～74歳	524	564	1,088
→ 75～79歳	485	586	1,071
→ 80～84歳	409	501	910
→ 85歳～	263	444	707

(大府西中圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	491	500	991
65～69歳	608	634	1,242
70～74歳	610	711	1,321
75～79歳	522	573	1,095
80～84歳	319	356	1,242
85歳～	199	368	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	470	496	966
→ 70～74歳	573	626	1,199
→ 75～79歳	549	657	1,206
→ 80～84歳	408	514	922
→ 85歳～	298	476	774

(大府南中圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	383	385	768
65～69歳	509	575	1,084
70～74歳	505	551	1,056
75～79歳	469	448	917
80～84歳	241	325	1,177
85歳～	195	416	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	367	382	749
→ 70～74歳	479	568	1,047
→ 75～79歳	454	509	963
→ 80～84歳	366	402	768
→ 85歳～	245	475	720

(5) 知多市



(八幡圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	610	613	1,223
65～69歳	760	766	1,526
70～74歳	666	694	1,360
75～79歳	587	635	1,222
80～84歳	340	394	1,382
85歳～	186	462	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	587	606	1,193
→ 70～74歳	712	748	1,460
→ 75～79歳	598	664	1,262
→ 80～84歳	476	568	1,044
→ 85歳～	296	540	836

(中部圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	523	552	1,075
65～69歳	661	740	1,401
70～74歳	655	678	1,333
75～79歳	505	475	980
80～84歳	247	282	980
85歳～	139	312	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	504	545	1,049
→ 70～74歳	620	722	1,342
→ 75～79歳	588	648	1,236
→ 80～84歳	410	425	835
→ 85歳～	216	378	594

(東部圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	386	412	798
65～69歳	475	492	967
70～74歳	446	527	973
75～79歳	407	393	800
80～84歳	264	322	1,064
85歳～	184	294	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	372	407	779
→ 70～74歳	445	480	925
→ 75～79歳	400	504	904
→ 80～84歳	330	352	682
→ 85歳～	245	400	645

(知多圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	463	470	933
65～69歳	523	544	1,067
70～74歳	527	553	1,080
75～79歳	382	434	816
80～84歳	267	364	1,178
85歳～	196	351	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	446	464	910
→ 70～74歳	490	531	1,021
→ 75～79歳	473	529	1,002
→ 80～84歳	310	388	698
→ 85歳～	251	462	713

(旭南圏域)

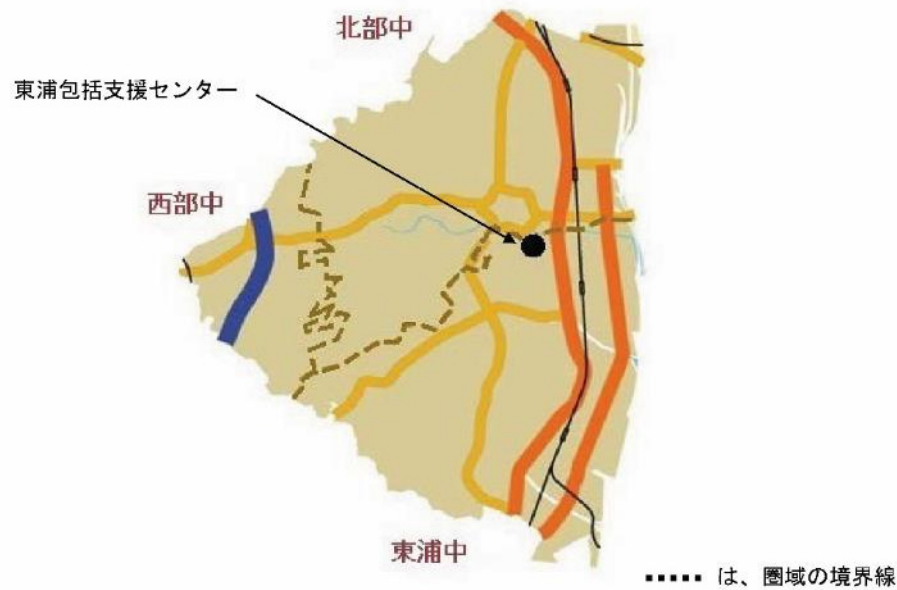
2019.4

	男	女	計
60～64歳	403	418	821
65～69歳	505	563	1,068
70～74歳	494	752	1,246
75～79歳	729	685	1,414
80～84歳	383	388	1,378
85歳～	208	399	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	388	413	801
→ 70～74歳	473	550	1,023
→ 75～79歳	443	719	1,162
→ 80～84歳	591	613	1,204
→ 85歳～	333	504	837

(6) 東浦町



(東浦中圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	610	549	1,159
65～69歳	656	776	1,432
70～74歳	685	728	1,413
75～79歳	593	684	1,277
80～84歳	375	458	1,546
85歳～	242	471	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	588	539	1,127
→ 70～74歳	620	760	1,380
→ 75～79歳	625	680	1,305
→ 80～84歳	476	621	1,098
→ 85歳～	358	614	972

(北部中圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	383	416	799
65～69歳	466	557	1,023
70～74歳	552	608	1,160
75～79歳	482	533	1,015
80～84歳	326	386	1,356
85歳～	217	427	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	369	409	778
→ 70～74歳	440	546	986
→ 75～79歳	504	568	1,072
→ 80～84歳	387	484	871
→ 85歳～	314	534	848

(西部中圏域)

2019.4

	男	女	計
60～64歳	280	320	600
65～69歳	360	368	728
70～74歳	338	286	624
75～79歳	236	246	482
80～84歳	148	153	591
85歳～	97	193	

2025推計

	男	女	計
→ 65～69歳	270	314	584
→ 70～74歳	340	361	701
→ 75～79歳	308	267	575
→ 80～84歳	190	223	413
→ 85歳～	142	224	366

第3章

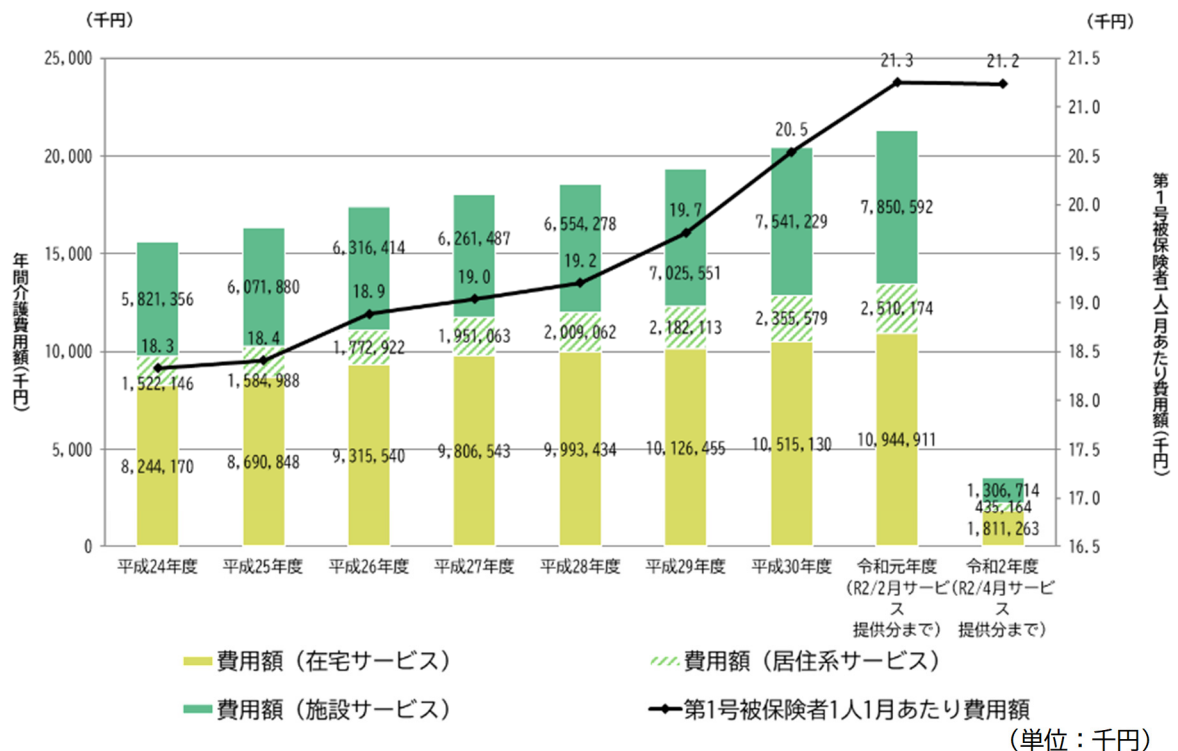
介護保険サービスの 現状

第3章 介護保険サービスの現状

1 給付実績の推移

事業計画の給付費の推移をみると保険給付費は総給付費も第1号被保険者1人1月あたり費用額も増加傾向となっています。

サービスの種類では、在宅サービス・居住系サービス・施設サービスともに増加傾向にあります。



種 類		平成 29 年	平成 30 年	令和元年
介護サービス等諸費	計画 (予算額)	18,017,521	18,109,634	18,828,378
	実績 (決算額)	16,801,068	17,715,888	18,448,208
介護予防サービス等諸費	計画 (予算額)	505,282	511,494	603,822
	実績 (決算額)	496,788	509,241	539,783
審査支払手数料	計画 (予算額)	11,538	10,736	11,167
	実績 (決算額)	10,150	10,631	11,166
高額介護サービス等費	計画 (予算額)	370,958	395,086	457,534
	実績 (決算額)	357,388	394,315	456,715
高額医療合算介護サービス等費	計画 (予算額)	61,740	48,182	67,001
	実績 (決算額)	57,836	44,829	66,665
特定入所者介護サービス等費	計画 (予算額)	598,572	579,380	586,405
	実績 (決算額)	545,283	565,427	579,799
合 計	計画 (予算額)	19,565,611	19,654,512	20,554,307
	実績 (決算額)	18,268,513	19,240,332	20,102,336

2 介護サービス事業の状況

(1) サービスごとの利用状況

①平成 29 年

		予防サービス (件数)	認定者 1 人 あたり件数	介護サービス (件数)	認定者 1 人 あたり件数
居宅サービス（居住系省く）					
訪問系	訪問介護	559	0.17	17,655	1.91
	訪問入浴介護	10	0.00	1,652	0.18
	訪問看護	2,545	0.78	12,109	1.31
	訪問リハビリテーション	144	0.04	762	0.08
	居宅療養管理指導	1,598	0.49	25,067	2.72
通所系	通所介護	963	0.29	31,429	3.41
	通所リハビリテーション	3,367	1.03	10,434	1.13
	地域密着型通所介護	—	—	9,978	1.08
	認知症対応型通所介護	8	0.00	1,729	0.19
短期入所	短期入所生活介護	279	0.09	9,192	1.00
	短期入所療養介護	12	0.00	969	0.11
福祉用具	福祉用具貸与	11,973	3.66	40,046	4.34
居宅包括	定期巡回・随時対応型訪問 介護看護	—	—	33	0.00
	小規模多機能型居宅介護	154	0.05	1,641	0.18
	看護小規模多機能型居宅介護	—	—	—	—
居住系サービス（地域密着型含む）					
	認知症対応型共同生活介護	24	0.01	3,513	0.38
	特定施設入居者生活介護	621	0.19	4,828	0.52
	地域密着特定施設	—	—	—	—
施設サービス（地域密着型含む）					
	介護老人福祉施設	—	—	13,198	1.43
	介護老人保健施設	—	—	9,644	1.05
	介護医療院	—	—	—	—
	介護療養型医療施設	—	—	438	0.05
	地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護	—	—	1,644	0.18

②平成 30 年

		予防サービス (件数)	認定者 1 人 あたり件数	介護サービス (件数)	認定者 1 人 あたり件数
居宅サービス（居住系省く）					
訪問系	訪問介護	—	—	18,288	1.92
	訪問入浴介護	15	0.00	1,674	0.18
	訪問看護	2,779	0.77	12,863	1.35
	訪問リハビリテーション	276	0.08	1,141	0.12
	居宅療養管理指導	1,885	0.52	27,872	2.93
通所系	通所介護	—	—	32,823	3.45
	通所リハビリテーション	3,723	1.03	10,890	1.14
	地域密着型通所介護	—	—	10,194	1.07
	認知症対応型通所介護	2	0.00	1,803	0.19
短期入所	短期入所生活介護	252	0.07	9,338	0.98
	短期入所療養介護	8	0.00	874	0.09
福祉用具	福祉用具貸与	12,866	3.55	42,036	4.41
居宅包括	定期巡回・随時対応型訪問 介護看護	—	—	49	0.01
	小規模多機能型居宅介護	188	0.05	1,619	0.17
	看護小規模多機能型居宅介護	—	—	0	0.00
居住系サービス（地域密着型含む）					
	認知症対応型共同生活介護	8	0.00	4,051	0.43
	特定施設入居者生活介護	766	0.21	4,935	0.52
	地域密着特定施設	—	—	—	—
施設サービス（地域密着型含む）					
	介護老人福祉施設	—	—	13,843	1.45
	介護老人保健施設	—	—	9,675	1.02
	介護医療院	—	—	36	0.00
	介護療養型医療施設	—	—	416	0.04
	地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護	—	—	2,305	0.24

③令和元年

		予防サービス (件数)	認定者1人 あたり件数	介護サービス (件数)	認定者1人 あたり件数
居宅サービス（居住系省く）					
訪問系	訪問介護	-	-	18,607	1.88
	訪問入浴介護	17	0.00	1,768	0.18
	訪問看護	3,111	0.85	13,729	1.39
	訪問リハビリテーション	345	0.09	1,516	0.15
	居宅療養管理指導	2,167	0.59	31,316	3.17
通所系	通所介護	-	-	34,258	3.46
	通所リハビリテーション	3,719	1.02	10,145	1.03
	地域密着型通所介護	-	-	10,350	1.05
	認知症対応型通所介護	6	0.00	1,747	0.18
短期入所	短期入所生活介護	273	0.07	9,487	0.96
	短期入所療養介護	13	0.00	926	0.09
福祉用具	福祉用具貸与	13,603	3.72	43,596	4.41
居宅包括	定期巡回・随時対応型訪問 介護看護	-	-	46	0.00
	小規模多機能型居宅介護	199	0.05	6,633	0.67
	看護小規模多機能型居宅介護	-	-	0	0.00
居住系サービス（地域密着型含む）				0.00	
	認知症対応型共同生活介護	12	0.00	4,372	0.44
	特定施設入居者生活介護	748	0.20	5,052	0.51
	地域密着特定施設	-	-	-	-
施設サービス（地域密着型含む）				-	
	介護老人福祉施設	-	-	14,539	1.47
	介護老人保健施設	-	-	9,795	0.99
	介護医療院	-	-	114	0.01
	介護療養型医療施設	-	-	59	0.01
	地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護	-	-	2,407	0.24

3 介護予防・介護サービス提供基盤の状況

(1) 介護サービス提供基盤（令和2年4月時点）

①介護（予防）サービス

（単位：か所）

	東海市	大府市	知多市	東浦町	広域連合
訪問介護	13	12	13	7	45
訪問入浴	3	0	0	0	3
介護予防訪問入浴	3	0	0	0	3
訪問看護	7	11	7	2	27
介護予防訪問看護	7	10	6	2	25
訪問リハビリテーション	0	1	0	0	1
介護予防訪問リハビリテーション	0	1	0	0	1
通所介護	14	18	12	9	53
通所リハビリテーション	2	2	2	1	7
介護予防通所リハビリテーション	0	1	0	0	1
福祉用具貸与	5	4	4	0	13
介護予防福祉用具貸与	5	4	4	0	13
短期入所生活介護	9	8	7	3	27
介護予防短期入所生活介護	8	8	7	3	26
短期入所療養介護	2	2	2	1	7
介護予防短期入所療養介護	2	2	2	1	7
居宅介護支援	19	25	25	10	79

②地域密着型サービス

定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス、看護小規模多機能型居宅介護がなく、その充実が求められています。

(単位：か所)

	東海市	大府市	知多市	東浦町	広域連合
地域密着型通所介護	15	9	11	3	38
認知症対応型通所介護	2	2	0	4	8
介護予防認知症対応型通所介護	2	2	0	4	8
小規模多機能型居宅介護	3	1	3	2	9
介護予防小規模多機能型居宅介護	3	1	3	2	9
看護小規模多機能型居宅介護	0	0	0	0	0
認知症対応型共同生活介護	8	7	5	5	25
介護予防認知症対応型共同生活介護	8	7	5	5	25

③施設サービス

住民の身近な地域に偏り無く配置されています。広域連合全体では、愛知県平均定員を上回っています。

(単位：か所(定員))

	東海市	大府市	知多市	東浦町	広域連合
介護老人福祉施設	5(510)	4(430)	3(290)	2(200)	14(1,430)
介護老人保健施設	2(250)	2(200)	2(246)	1(100)	7(796)
介護療養型医療施設	0(0)	0(0)	1(12)	0(0)	1(12)
介護医療院	0	0	0	0	0

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業サービスの状況

①基準を緩和したサービス、相当サービス

(単位：か所)

	東海市	大府市	知多市	東浦町	広域連合
介護予防訪問介護相当サービス	12	11	11	7	41
訪問型サービス（A型）	1	4	1	1	7
介護予防通所介護相当サービス	28	26	22	12	88
通所型サービス（A型）	2	0	0	2	4

②その他

有償・無償ボランティア等により提供される住民主体の支援（サービスB）、保健・医療の専門職により提供され短期間で行われるサービス（サービスC）を構成市町で実施しています。

4 高齢者の住まいを取り巻く環境

有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅・ケアハウス

	東海市	大府市	知多市	東浦町	広域連合
ケアハウス					
有料老人ホーム					
サービス付き高齢者住宅					
合 計					

資料：見える化システム（各年3月末現在）

5 待機者調査の結果

(1) 施設及び地域密着型（居住系）サービスの待機者調査

広域連合では、施設入所（入院）待機者調査及び地域密着型サービスの居住系サービスに係る待機者調査を毎年行っています。第8期介護保険事業計画の策定に当たっては、この調査結果を参考として活用しています。

①調査目的	令和2年4月1日現在の広域連合内の介護保険施設及び地域密着型（居住系）サービスの待機者を把握するため	
②調査時期	令和2年4月	
③調査対象	令和2年4月1日現在において開設している広域連合内の次の介護保険施設及び指定地域密着型サービス事業所	
	・ 介護老人福祉施設	12 施設
	・ 介護老人保健施設	7 施設
	・ 介護療養型医療施設	1 施設
	・ 認知症対応型共同生活介護	25 事業所
	・ 地域密着型特定施設入居者生活介護	2 事業所
	・ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	7 事業所
④回収率	100%	

(2) 待機者調査調査の結果

介護保険施設の待機者は 324 人で、そのうち介護老人福祉施設の入所を希望する待機者が 97.5%を占めています。

■表 3-3-1 介護保険施設の待機者数（令和2年4月1日現在）

区分	東海市	大府市	知多市	東浦町	計
介護老人福祉施設	105人	86人	72人	53人	316人
介護老人保健施設	0人	1人	5人	2人	8人
介護療養型医療施設	0人	0人	0人	0人	0人
合計	105人	87人	77人	55人	324人

■表 3-3-2 介護保険施設の要介護度別待機者数（令和2年4月1日現在）

区 分	要介護3	要介護4	要介護5	計
介護老人福祉施設	131人	113人	72人	316人
介護老人保健施設	1人	5人	2人	8人
介護療養型医療施設	0人	0人	0人	0人
合計	132人	118人	74人	324人
構成比	40.7%	36.4%	22.9%	100.0%

■表 3-3-3 申込時の要介護者の居場所（令和2年4月1日現在）

区 分	東海市	大府市	知多市	東浦町	計	構成比
在宅	65人	35人	32人	24人	156人	48.1%
介護保険施設	4人	4人	7人	0人	15人	4.6%
病院等	35人	45人	38人	29人	147人	45.4%
不明	1人	3人	0人	2人	6人	1.9%
合計	105人	87人	77人	55人	324人	100.0%

(3) 地域密着型（居住系）サービスの待機者調査結果

地域密着型サービスの待機者は 91 人で、そのうち地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護の入所を希望する待機者が 8 割強を占めています。

■表 3-3-4 地域密着型サービスの待機者数（令和 2 年 4 月 1 日現在）

区 分	東海市	大府市	知多市	東浦町	計
地域密着型 介護老人福祉施設	23人	7人	37人	6人	73人
認知症対応型 共同生活介護	7人	1人	6人	4人	18人
合計	30人	8人	43人	10人	91人

■表 3-3-5 要介護度別待機者数（令和 2 年 4 月 1 日現在）

区 分	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
地域密着型 介護老人福祉施設	32人	25人	16人	73人
認知症対応型 共同生活介護	15人	2人	1人	18人
合計	47人	27人	17人	91人
構成比	51.6%	29.7%	18.7%	100.0%

■表 3-3-6 申込時の要介護者の居場所（令和 2 年 4 月 1 日現在）

区 分	東海市	大府市	知多市	東浦町	計	構成比
在宅	12人	4人	23人	6人	45人	49.4%
介護保険施設	3人	1人	0人	0人	4人	4.4%
病院等	15人	3人	20人	4人	42人	46.2%
不明	0人	0人	0人	0人	0人	0.0%
合計	30人	8人	43人	10人	91人	100.0%

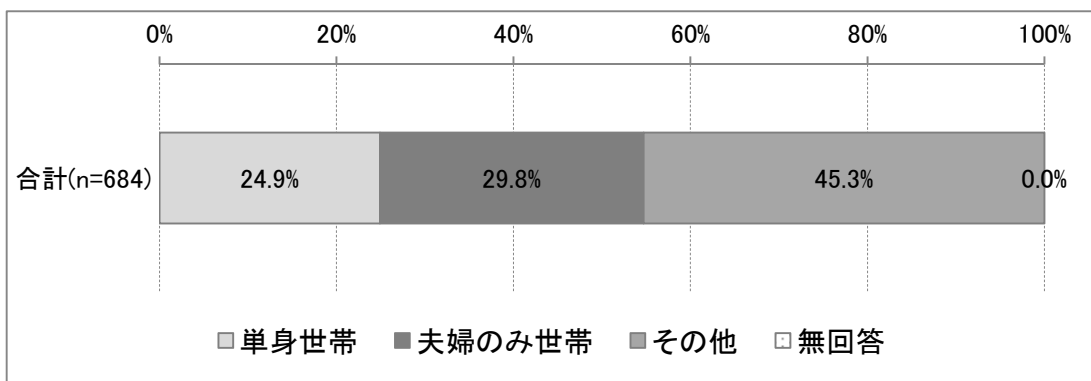
6 在宅介護実態調査の結果

(1) 介護サービス提供基盤

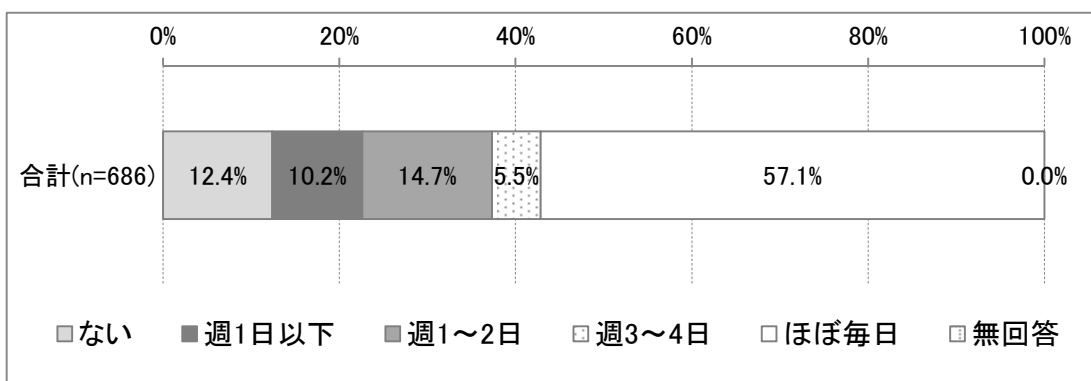
広域連合では、在宅で要支援・要介護認定を受けている方を対象として調査を実施しました。第8期介護保険事業計画の策定に当たっては、この調査結果を参考として活用しています。

①調査目的	「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討するため
②調査時期	令和元年10月～令和2年1月
③調査対象	在宅で要支援・要介護認定を受けている方のうち、更新申請・区分変更に伴う認定調査を受ける方
④回収率	100%

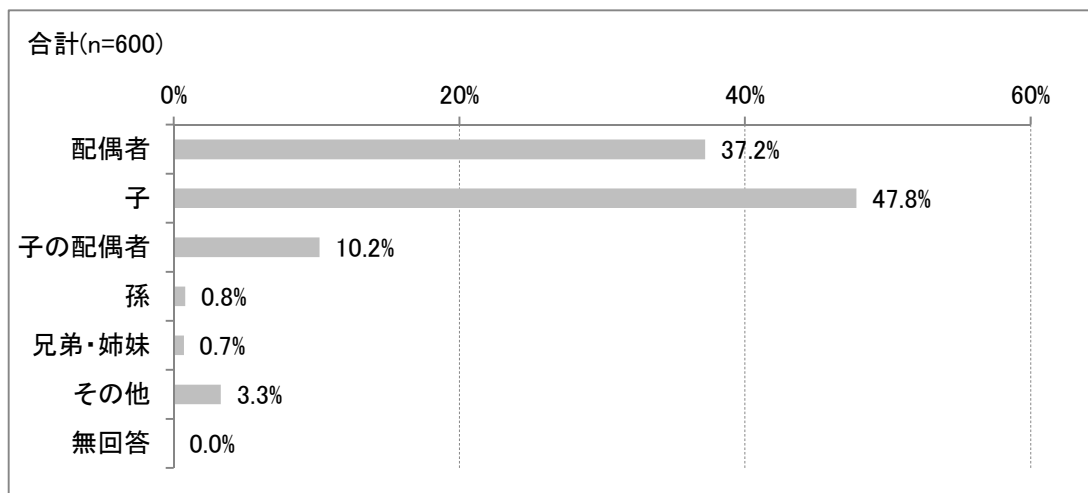
■世帯類型



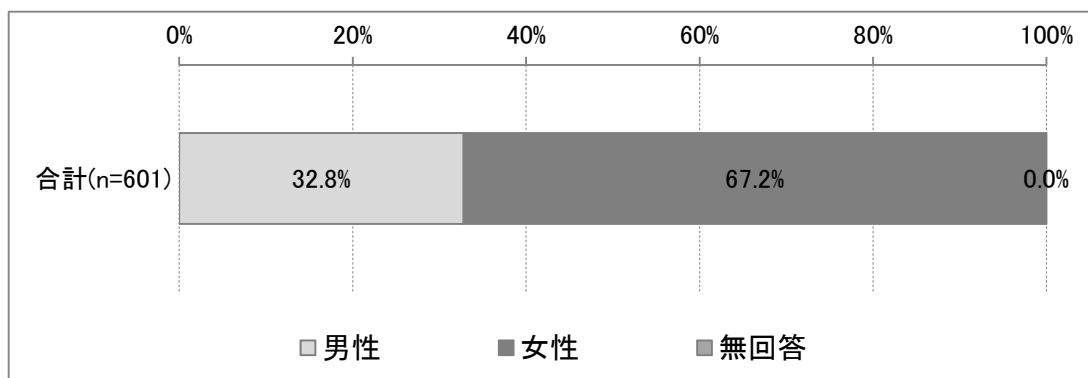
■家族等による介護の頻度



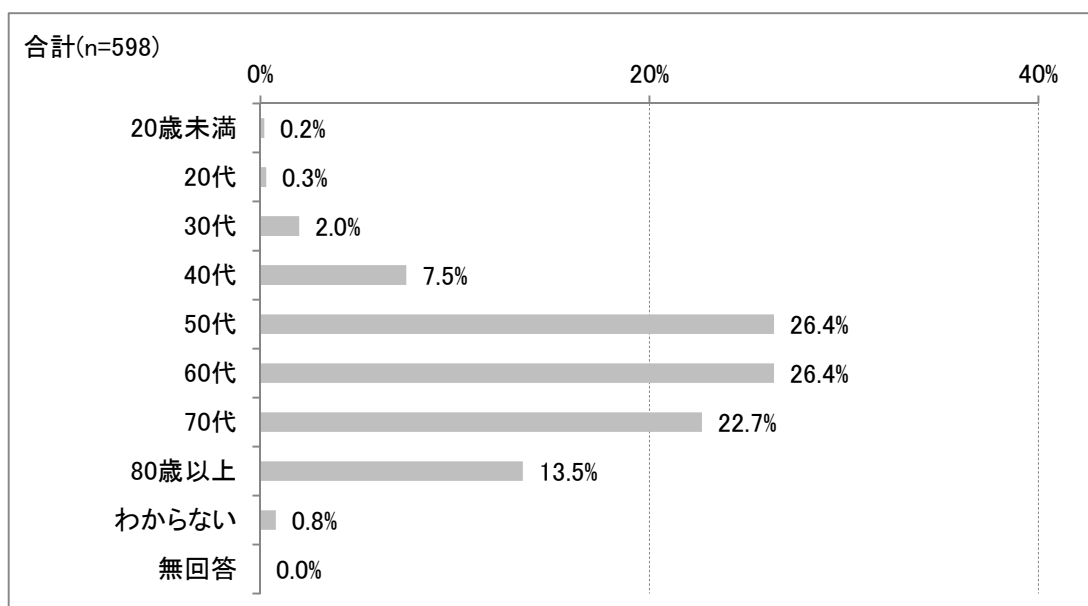
■主な介護者の本人との関係



■主な介護者の性別



■主な介護者の年齢



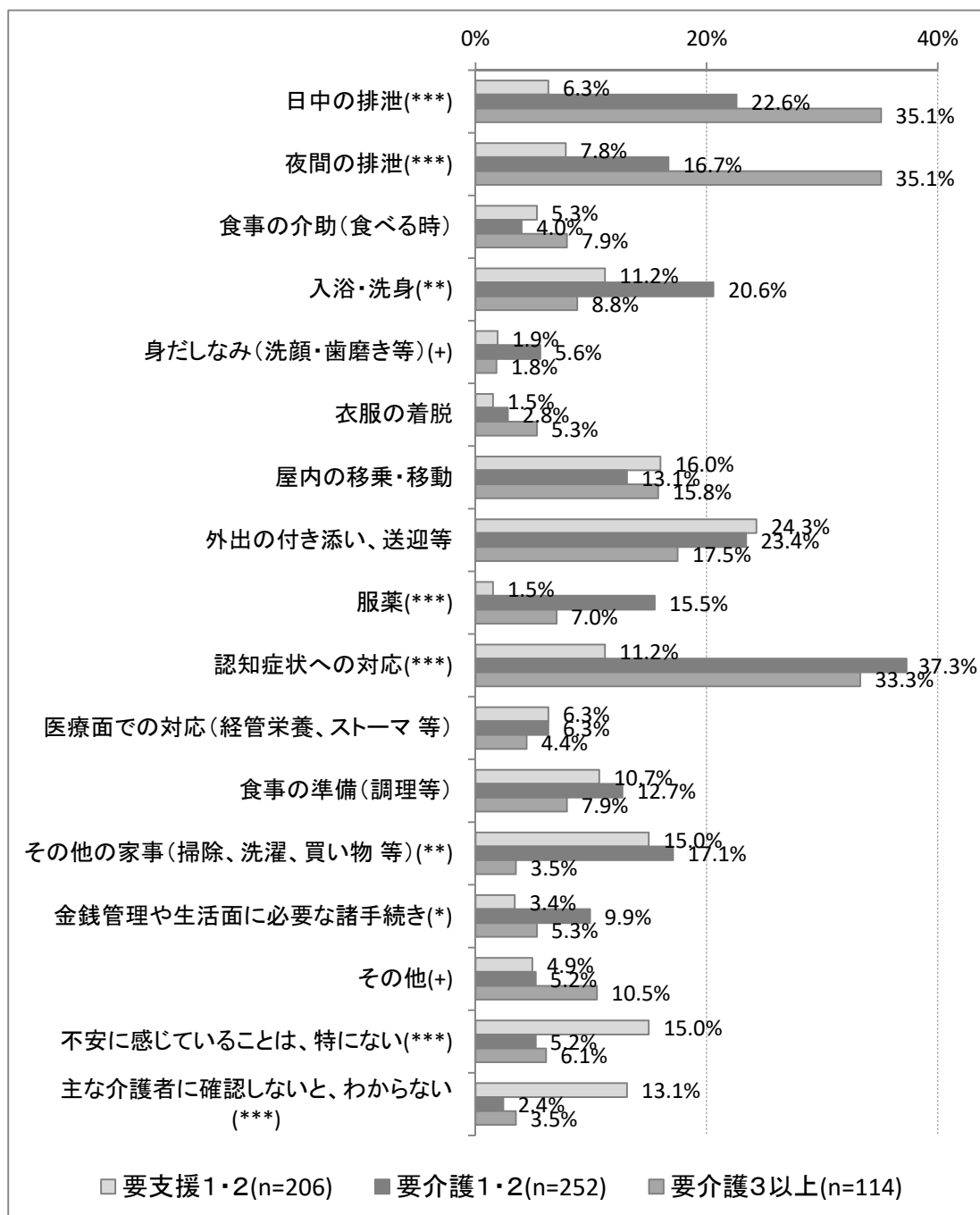
(2) 在宅介護実態の結果

「主な介護者が不安に感じる介護」を要介護度別でみると、要介護度が上がるにつれて「日中の排泄」「夜間の排泄」の割合が高くなっています。

「認知症状への対応」は要介護1・2が最も高く、これに要介護3以上が続いています。

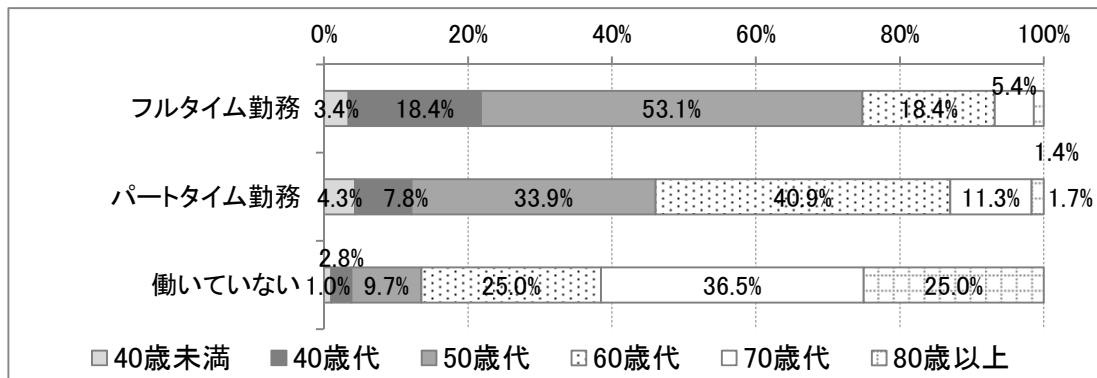
在宅介護の限界点を高めるためには、「排泄」と「認知症」への不安を払拭するサービスの充実が必要といえます。

■要介護度別・介護者が不安に感じる介護



主な介護者の年齢を就労状況別でみると、「フルタイム勤務」「パートタイム勤務」では 50 歳代が最も割合が高くなっています。特に、「フルタイム勤務」では 50 歳代が過半数を占めており、広域連合でも 50 歳代の子どもが介護する「8050 問題」が背景にあると思われます。「働いていない」介護者では、70 歳代が 4 割弱を占めており、夫婦間での介護が多いと思われます。

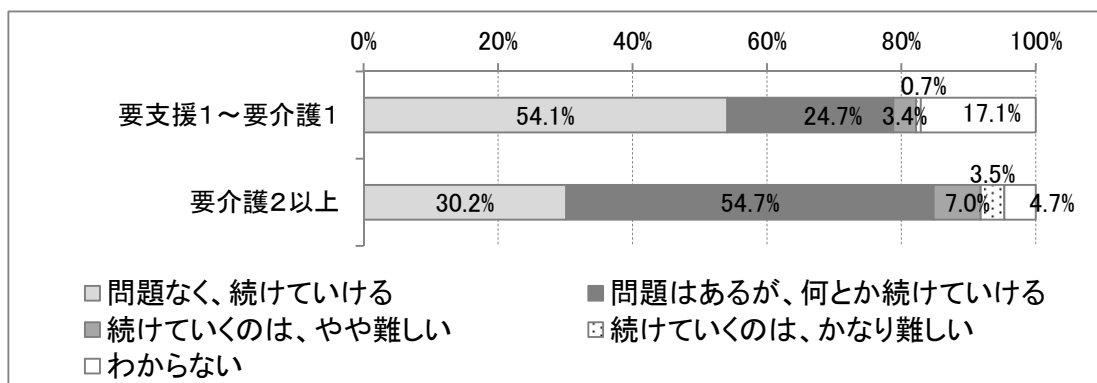
■介護者の就労状況別・主な介護者の年齢



要介護度別に就労継続の見込みを尋ねたところ、要支援1～要介護1では「問題なく、続けていける」が過半数を占めていました。しかし、要介護2以上では「問題があるが、何とか続けていける」が過半数を占めており、「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」を合わせた割合は、1 割強となっています。

要介護度が高くなるのに比例して介護の困難さが増すためと思われます。

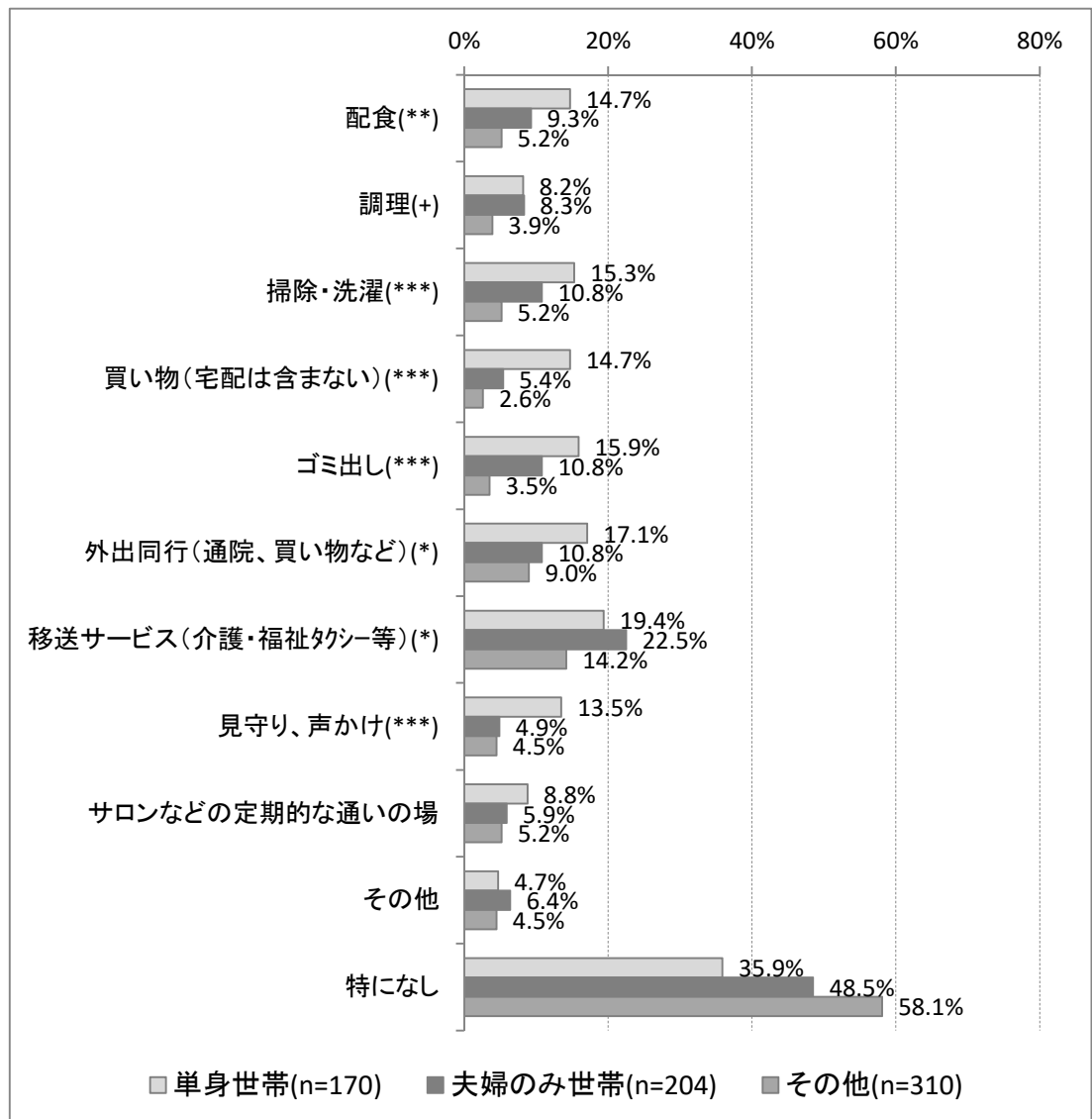
■要介護度別・就労継続見込み（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）



世帯累計別に在宅生活を送る上で必要と感じる支援・サービスを尋ねたところ、多くの支援・サービスにおいて「単身世帯」の割合が他の世帯よりも高くなっていました。特に「買物（宅配は含まない）」「外出同行（通院、買物など）」といった外出に関わる支援・サービスは他の世帯と開きがみられます。

「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」は「単身世帯」だけでなく「夫婦のみ世帯」「その他」でも割合が高くなっており、全体的にニーズが高いといえます。

■世帯類型別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス



7 介護人材調査の結果

サービス別に介護人材の確保状況をみると、サービスによって確保しているかどうかは大きな開きがみられます。

全体では「おおむね確保できている」「確保できている」を合わせた割合は、過半数を占めていますが、サービス個別でみると「訪問介護」は「確保できていない」「あまり確保できていない」を合わせた割合は、5割弱を占めています。

■ サービス別・この1年間における事業所の人材確保状況

